



2019年6月「長野セブンの森」活動を実施しました！

実施概要

「長野セブンの森」は地域の自然環境やニーズに合わせた森林保全活動を行い、地域に親しまれ、愛され、次世代につなげる森づくりを目指しています。

地域で活動をされている市民団体の方や森林組合及び行政関係者と連携し、セブン-イレブン加盟店様とセブン-イレブン記念財団、セブン-イレブン・ジャパン社員が協力して、自然体験や地域交流につながる森づくりに取り組んでいます。

1. 日 時 : 令和元年5月29日(土曜日)
2. 場 所 : 長野県上水内郡信濃町「やすらぎの森」
3. 活動内容: 植樹、下刈り、木工クラフト製作
4. 参加人員: セブン-イレブンのオーナー様・従業員様 57名
セブン-イレブン・ジャパン、7&IHLDGS社員 82名、信濃町市民団体、他
総合計172名が参加



活動状況



植樹 (こぶし・ヤマザクラ・ヤマボウシ)



下刈り



木工クラフト (バードコール) 製作

市民団体、森林組合、行政など多様な連携を促進し、継続して森づくりに取り組みます。

セブン-イレブン記念財団とセブン-イレブン・ジャパンは協働で、地域の環境課題改善に取り組めます。



2030年に向けて
世界が取り組む
17の持続可能な開発目標(SDG)